

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

令和5年12月1日

所在地 山梨市正徳寺 1131-1
企業名 (有)ピーチ専科ヤマシタ
代表者 山下 一公

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社の主要事業の「桃の生産加工販売」「桃農家カフェラペスカの経営」により安定した農業経営を続け、食物残渣の削減、循環に取り組んでいます。「農業は昔も今も SDGS」は当たり前の事ですが、具体的な行動や取り組みを自覚し継続していくことで SDGs の達成に貢献していきます。

3側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	重点的な取組及び指標の進捗状況	
			登録年月日: 令和4年12月1日	(進捗率)
✓環境 □社会 ✓経済	安定した農業と加工製造 カフェ経営の継続	食物残渣の廃棄率を2.5%→1.5%が初期の目標 単純にさげるのではなく時間効率、商品の出来栄を考えた廃棄率にしていく	2023年は加工商品の販売が上がった為、廃棄は少なかったが、加工に向いていない品種を加工にせざるを得なかったりと、出来栄に不出来があった。改めて商品としての出来を考えると現状2.5%しかないところを1.5%にする難しさを実感した。	10%
✓環境 □社会 □経済	4パミールイニシアチブの取り組みの継続	エフォート認証に向けた取り組みの継続	バイオ炭(剪定枝)にするための作業に時間が掛かってしまう。効率を上げるためにはどうするかが課題	10%
□環境 ✓社会 □経済	食育教育に取り組んでいく	県内外の教育機関 社会人に向けて食育教育実施	R5/12/12 教育機関ではないが、社会人向けに自社の取り組みを「開かれたものづくり」として講演会を持った。	20%

2030年の目指す姿

社員全員がSDGsを意識し、「農業は昔も今もSDGs」という言葉に嘘が無く、通常にSDGsを実践していることを社会に知ってもらい取り組みを今後も継続的気に取り組んでいく。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第3号）「SDGs達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の**3側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。